

## 金沢新天地創造塾 2013 工芸作品展 東北復興支援 赤べこプロジェクト展

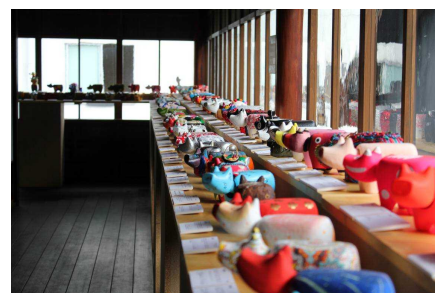
日時	平成 25 年 10 月 17 日(木)~24 日(木)
場所	金沢学生のまち市民交流館
実施体	主催:新天地商店街振興組合 共催:赤べこプロジェクト実行委員会×SMILE FOR JAPAN 協力:NPO 法人金沢国際文化交流研究所

市中心部・片町の裏通りに位置する新天地商店街は、小料理店やすし屋、レストランなどの飲食店を中心とした約 50 店舗が軒を連ね、趣深い雰囲気が漂います。しかし「古い飲食街」のイメージが強いためか、近年は若者の集客が少ないという課題を抱えていました。

そのような中、地域商店街活性化事業の補助を受けて商店街が実施したのが「金沢新天地創造塾」。地区内にある「金沢学生のまち市民交流館」を活用し、若い職人やクリエイター向けのセミナーやイベント、若手作家の作品展などを開催することで、若年層に対する商店街の認知度向上と人材の発掘・育成を図る取り組みです。その一環として開催された「赤べこプロジェクト展」は、福島の郷土玩具である「赤べこ」を制作・展示するイベントで、日本各地を巡回することで長期的に東北の復興支援を行う活動です。

会場となったのは市民交流館の町家部分である「学生の家」。その中のいたる所に、著名なイラストレーターや CM ディレクター、ミュージシャンらが制作した、個性と彩り豊かな数百体の赤べこ作品が展示されました。来場者は土蔵の中や町家の 1・2 階を移動しながら、さまざまな作品を見比べたりお目当ての著名人による作品を探したりと、思い思いにイベントを楽しんでいました。また、参加費が全額東北支援に充てられる、「しろべこ」に彩色をしてオリジナル作品をつくるワークショップも開催され、絵筆を片手に作品づくりに挑戦する参加者も見られました。

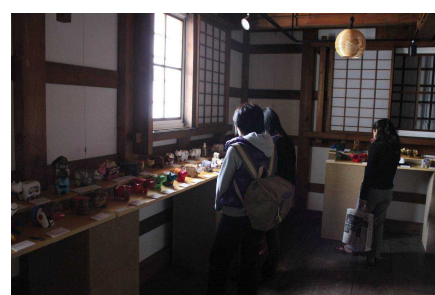
「新天地創造塾」ではこの他にも、映画監督を招いてのトークショーや CM ディレクターによる「夜塾」を開催し、若者に向けて積極的に商店街を PR しています。



ずらりと並んだ赤べこ作品



金沢学生のまち市民交流館



土蔵の中で作品を見る来場者



オリジナル作品づくりにチャレンジ